

令和2年度使用西多摩地区町村立小学校教科用図書 選定教科書とその理由

西多摩地区町村立小学校教科用図書採択協議会

	図画工作（開隆堂出版）	家庭（開隆堂出版）
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 巻頭の見開きには写真ですべての題材の作品が載っており、1年間の活動の見通しがもてる。 ○ 各学年の題材とは別に「ひらめきコーナー」を設け、気軽に表現することの楽しさに気付かせたり、他教科との関連を図って自由に活用したりできる内容になっている。 ○ 児童の掲載作品が多様なことから、題材に対するアプローチの仕方や材料が多様である。 ○ 巻末に基礎的・基本的事項の扱いを8ページにわたって掲載しており、大きく分かりやすいイラストと製作過程を分けたくわしい写真、安全に配慮された内容になっており、確実に習得できるように示している。 ○ 資質・能力に関わる三つの目標に対応したキャラクターを設定し、児童が活動する写真とキャラクターのコメントで児童が目標のどの姿にあたるのかが分かるようになっている。 ○ プログラミング教育の一環として、コンピューターでできることを例示し、情報モラルにも配慮した内容になっている。 ○ 高学年の造形遊びは、児童がどのような思いで製作し、この作品になったのかというプロセスが写真と吹き出しを用いて記載している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 家族・家庭生活に関する内容では、「共に生きる地域での生活」を題材に、地域の一員としての関わりについて取り扱っている。 ○ 衣食住の生活に関する内容では、「すずしく快適に過ごす住まい方」を題材に、心地よい音や騒音について取り扱っている。 ○ 消費生活・環境に関する内容では、「生活を支えるお金と物」を題材に、買い物の仕組み（売買契約等）について取り扱っている。 ○ 始めの見開きで生活の様々な場面を想起させるイラストや写真があり、自分の生活を振り返ったり、話し合ったりしやすくなっている。 ○ 安全教育や防災教育、キャリア教育、日本の伝統についての内容がコラムとしてまとめられている。 ○ 「生活の中のプログラミング」と題して、プログラミング教育の観点や家庭科用語が英語でまとめられている。
構成・分量	<ul style="list-style-type: none"> ○ 低学年から高学年まで、それぞれの分野の系統性が一貫して、バランスよく掲載されている。 ○ 児童の見本作品や活動の様子が多く掲載されている。 ○ 分野別の題材数をみると、絵に表す活動・工作に表す活動・鑑賞活動が多く掲載されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ すべての題材が、「1見つける・気づく、2わかる・できる、3生かす・深める」の3ステップで展開されている。 ○ 実践活動についてはその都度振り返りがあり、自己評価できるように工夫されている。また、題材の最後にも「学習のめあて」に対応した振り返りがある。 ○ 20の題材で構成されている。
表記・表現	<ul style="list-style-type: none"> ○ 題材名のとなりに使用する材料・用具が示されている。 ○ 対話的な学習の例が写真で示されている。 ○ 安全や片付けについて文章と写真で示されている。 ○ 児童の活動の写真などが一つ一つ大きい。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 教科書の大きさはA B判である。 ○ 見やすいフォントやカラーを使用するなど、ユニバーサルデザインに配慮されている。 ○ 安全に関する確認事項について、イラストや写真を用いて留意点がまとめて示されている。 ○ 包丁の持ち方の説明では、正しい持ち方について写真を用いて説明されている。 ○ ゆで野菜サラダの作り方では、様々な食材を使った例を用いて説明している。 ○ ボタンの付け方では、二つ穴ボタンの付け方を基本としてのみ説明があり、他の形のボタンの紹介がある。 ○ 物の整理の仕方が写真で示されている。 ○ ミシンの各部の名称がいくつかのイラストを用いて説明されている。 ○ 洗濯表示を6種類掲載している。
使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> ○ 題材のリード文がある。 ○ 巻末に材料や道具の使い方を説明したページがある。 ○ 各単元のはじめに、「学習のめあて」と記載されてある。 ○ 見開きには、年間で行う作品の紹介がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 縦B 5判、横A 4判サイズ。学校の机に合った大きさ。 ○ 教科書の巻末や裏表紙に、野菜の切り方などの調理実習技能や手縫いの仕方、生活の中の伝統文化、プログラミングなどの紹介について、まとめて掲載されている。 ○ 巻末に、家庭科用語についての索引があり、英語の表記も示されている。